

プロジェクト名（仮タイトル）

Javaウェブサーバープロジェクト

キャッチコピー・スローガン

Web hosting made easy for students.

背景・課題

私はWebデザインを勉強していたとき、自分の作ったWebサイトをスマートフォンで確認したいと思っていましたが、自分で簡単に実現する方法が見つからず、学生向けの手頃なサービスもありませんでした。実践的なサーバー開発の授業を受けている中、自分のPCからWebサイトを公開しようと試みましたが、ポートフォワーディングやISPによる外部通信の制限など、多くの障害に直面しました。その後、長時間の調査を経て独自の方法でWebサイトを公開できるようになったため、同じように自分の作品を公開したい学生にもこの仕組みを共有したいと考えました。

目的・ゴール

学生が自分の作品を簡単にテスト・公開できる、使いやすいWebホスティングサービスを構築すること。

ターゲット

学生および個人利用者。Webブラウザ上でファイルをアップロード・編集・公開できるサーバーとWebアプリケーションを提供する。

成果物イメージ

ブラウザ上で動作するファイルマネージャーのようなWebアプリケーションを想定しています。ユーザーは自分のアカウントでログインし、ファイルをアップロード・編集・削除し、自動的にサーバー上に公開することができます。シンプルで直感的なデザインにより、学生でも容易に操作できることを重視しています。

想定する効果・価値

このプロジェクトにより、学生は自分のWeb作品を簡単に公開できる環境を得ることができます。また、サーバー構築やWebホスティングの仕組みを学ぶ教育的な価値もあります。最終的には、学生の学習意欲や創作意欲を高めることを目指しています。